

災害などの危険が迫った時は、災害から身を守ると同時に「新しい生活様式」を踏まえた感染症対策も必要です。特に避難所への避難は、不特定多数の避難者が集まるため感染症の感染リスクが高まります。いざという時に、自分や家族の命を守ることができるよう、事前の備えに取り組みましょう。

避難のポイント

危険が迫った時は迷わず避難しましょう

自然災害による危険が迫った時は、迷わず避難行動を取りましょう。感染症への不安がありますが、目の前に迫った災害から命を守ることが最優先です。

非常持出品に衛生用品を追加しましょう

市の備蓄品には限りがあります。自分の身を守るために平時から最大限の備蓄を行い、避難所への避難の際には、通常の非常持出品の他に「マスク」「体温計」「消毒液」「タオル」などの衛生用品を持参しましょう。

避難所以外への分散避難を検討しましょう

洪水・土砂災害・暴風における避難では、避難所への密集を避けるため、次の避難方法も有効です。

- 自宅が安全な場合は在宅避難
一定期間過ごせるだけの、食料・水・簡易トイレなどの備蓄品が必要です。
- 安全な場所にある親戚・知人宅への避難
事前に避難先に相談しておきましょう。
- 安全な場所での車中避難
エコノミークラス症候群に十分注意しましょう。
- 宿泊施設への事前避難

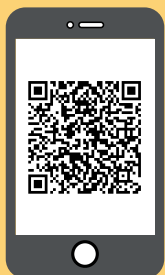
避難所での注意点

- マスクの着用、手洗い・消毒を徹底しましょう。
- 体調が悪い場合は、直ちに周囲に申し出ましょう。
- 密接を避け、常に身体的距離を取りましょう。

積極的な情報収集による 早めの避難行動を取りましょう

近年では、短時間のうちに天気が急変し災害が発生することがあります。テレビ・ラジオ・インターネットなどから積極的に情報収集し、早めの避難行動につなげましょう。

10言語対応「市報みなみ魚沼」デジタルブックで配信中！



Delivering Multi Languages!



This Public relations magazine can be read in 10 languages

- ◆ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読める
- ◆読みやすいUDフォントで読めて、サイズも調整できる
- ◆動画や写真も楽しめる
- ◆10言語で読める・聞ける（音声読み上げ対応※）

無料 FREE APP



※ベトナム語、一部ブラウザ版は音声読み上げに対応していません。音声読み上げには、無料アプリ（カタボケノ）のインストールが必要です。